

災害後の医療・介護 多職種連携フォーラム



在宅医療三師会における、多職種の現場では、どのような災害対策が必要なのか。過去に起きた大災害から、何を学び、どのような準備をしておくべきなのか。専門職の立場、家族の立場、行政の立場から、検討するフォーラムを開催し、万一の時の対応について、これからの災害対策などを考えてもらう機会とする。

対象者

在宅医療・介護従事者、行政職員、民生・児童委員、ボランティア団体の方、市民の皆様

講師：社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院
PFMセンター 副センター長
地域医療介護連携室 部長
西川 哲史 氏

●三師会・福祉・介護専門職によるフォーラム

多職種がささえる在宅医療

入場無料

日時：令和7年 **2月11日** (火・祭日)
13:30~15:30 (予定)

場所：各務原市図書館 4階 多目的ホール
岐阜県各務原市那加門前町三丁目1-3
TEL：058-383-1122



主催：各務原ふるさと福祉村 後援：各務原市役所
共催：各務原市医師会・各務原市歯科医師会・各務原市薬剤師会

お問い合わせ先：各務原市ふるさと福祉村事務局 090-7861-6634 (山田)

多職種連携研修会のご案内

日頃は、各務原市ふるさと福祉村事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

近年多発している自然災害や感染症等、医療設備への被害、職員が感染した場合等においても、在宅療養患者に対して継続して医療を提供し続ける必要があります。

各務原市ふるさと福祉村では、今回の研修会において、在宅医療を提供する専門職機関など、災害にあたり医療提供体制を充実・強化させるため。標記の討議内容を、在宅版 BCP(事業継続計画)の策定支援研修会を実施し、災害に強い在宅医療提供体制の構築を図ることを目的とした内容となっております。

地域包括ケア推進のためには、医療と介護の更なる連携強化が必要です。この機会に顔の見える関係づくりをさらに推進して頂く機会となるよう企画しました。今回の研修会では、災害時の対応について、地域における連携と課題等を多職種の皆さんで議論を深めたいと考えています。

先生のみならず、スタッフの皆様にも参加いただきたくご案内申し上げます。